

外郭団体ミッション遂行評価票

【平成28年度取組結果】

団体名	皿倉登山鉄道株式会社	所管課	産業経済局 観光課
-----	------------	-----	-----------

<p>団体に対するミッション</p> <p>本市の代表的な観光地の一つである皿倉山山頂への唯一の公共交通手段である皿倉山ケーブルカー等を運行することで、産業観光や夜景観光の誘致など皿倉山周辺地区への本市の観光戦略の一翼を担う。</p>	<p>行財政改革大綱における見直し内容</p> <p>今後も、平成22年度に策定した「経営改善計画」に基づき、健全経営の維持に努める。</p>
---	---

ミッションに基づく中期計画

3～5年後に目指す状態	着実な経営改善に取り組む。							
主な成果指標	年度ごとの目標及び実績（太枠は最終目標年度）							
	H27 実績	H28 目標 実績		H29 目標	H30 目標	H31 目標	H32 目標	
当期純利益	14,449千円	当期純利益の確保	20,146千円	当期純利益の確保	当期純利益の確保	当期純利益の確保	当期純利益の確保	
純資産	21,161千円(累積損失解消)	黒字	41,308千円	黒字	—	—	—	
長期借入金	66,500千円	市借入金の確実な返済	61,400千円	市借入金の確実な返済	市借入金の確実な返済	市借入金の確実な返済	市借入金の確実な返済	

ミッションの遂行状況の評価（平成28年度）

<p>団体における評価</p> <p>今年度は、熊本の震災の影響はなく、例年通りの集客が見込めた。週末やGW・夏休み期間の天候に恵まれ、韓国や台湾のインバウンド向けの営業を強化した成果が出てきたようで、ケーブルカー利用者数について対前年比102.1%となり、目標の20万人に近い実績が達成できた。 また、成果指標についても、黒字経営の確保、市借入金の着実な返済の達成ができた。</p>	<p>市の評価</p> <p>3つの成果指標全てを達成できたことは評価できる。また利用者数についても、目標20万人にわずかに届かなかったものの、過去8年間において、平成25年度に次ぐ利用者数を達成したことは評価できる。 増加する外国人観光客に対しての取組みとして韓国語のパンフレットを作成するなど、インバウンド対策についても積極的に取り組んでいる点についても評価できる。</p>
<p>今後の課題及び見直し内容（案）</p> <p>今後も着実な経営改善に取り組むとともに、天候不順日の運行は安全第一とする。 また、GW明けから11月までの帆柱公園の立体駐車場整備による駐車場不足による利用人数減の不安もあるが、目標20万人を達成するため、営業及びPRの強化と開業60周年記念としてのイベントを検討し、立体駐車場の完成を期に、更なる集客促進を図っていく。</p>	<p>団体への改善指導内容（案）</p> <p>今後も着実な経営改善に取り組む。 また、天候不順日の運行は安全第一とする。 帆柱公園の立体駐車場整備の影響によるケーブルカー利用人数減が予想されるため、利用者確保に向けて集客PR強化を求めていく。</p>

その他～「行財政改革大綱における見直し内容」の取組み状況

見直しの分類	特に経営状況を注視する団体
<p>新たな団体客誘致等による増収・PR対策に取り組んでいるが、特に数年前から外国人観光客の集客活動として韓国等への営業活動を強化した。また、増加する韓国語のパンフレットを作成した。</p>	